

雑誌目録の今・未来 - 初号主義と最新号主義 -

平成17年度 総合目録データベース実務研修 雑誌班

磯野 肇
澤田 明美
津久井 祐子
中村 健

序

昨今、雑誌というと電子ジャーナルが話題の主流になり、NACSIS-CAT でも電子ジャーナルの入力指針が示されて久しい。しかし、いざ冊子体の雑誌目録作業となると、雑誌特有の継続性という問題があり、戸惑う時が多かった。特に誌名の変遷に関する書誌修正作業などでは手間と時間をかけて、また、NII担当者を巻き込んでのデータ作成を行う必要があり、手続きも複雑である。今後、「目録システム講習会(雑誌コース)」増設の動きもあることから、雑誌書誌データの品質管理を徹底する意味で、データ作成時の注意点を再確認し、その基準を踏まえた上で間違いやすいポイントを具体的に、また事例を含めて列挙した。雑誌書誌は熟練した担当者でも新規作成・修正する機会が図書に比べ極端に少ないことから、適切な処理が継続できるようにまとめたつもりであり、全国の雑誌目録担当者の参考となればと思っている。

電子ジャーナルの目録作業については、電子媒体資料という冊子体ではない対象物であり、現在のNACSIS-CAT 雑誌データベースとは方針の異なる「電子ジャーナルアクセス権保有データベース(仮称)」のデータベースモデルを検索・更新のしやすさを含め提案するとともに、ILL利用に際しての注意点も含めて考察した。現在のコーディングマニュアルも暫定的なもの¹⁾であり、NACSIS-CAT の基準とする書誌モデルと理想とされるモデルが異なる場合も考えられることから、NIIの今後の展開を見守りたい。

第一部 : もう迷わない! 雑誌目録の作り方

(付 PowerPoint 資料・項目一覧表、コーディングマニュアル抜粋)

第二部 : 電子ジャーナル管理データベースのデータベースモデルと入力仕様

文献

- 1) NACSIS-CAT 目録システムコーディングマニュアル 「6.0.4 電子ジャーナルの書誌記述」
「17.0.1 電子ジャーナルの所蔵記述」